

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券は償却原価法によっています。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産は保有しておりません。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は定額法により実施しています。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、期末自己都合退職要支給額の100%を計上しています。
- (5) リース取引の処理方法
リース取引は行っていません。
- (6) 消費税等の会計処理
税込み処理に拠っています。
- (7) その他

2. 会計方針の変更

ありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基財・指定・土地	767,491	0	0	767,491
基財・建物	74,027,730	0	2,724,440	71,303,290
基財・減価償却引当預金	55,000,000	0	0	55,000,000
基財・定期預金	3,462,002	0	0	3,462,002
基材・普通預金	50,000,000	0	0	50,000,000
小 計	183,257,223	0	2,724,440	180,532,783
特定資産				
退職給付引当資産	2,240,048	120,002	0	2,360,050
大規模修繕引当資産	35,505,248	0	0	35,505,248
小 計	37,745,296	120,002	0	37,865,298
合 計	221,002,519	120,002	2,724,440	218,398,081

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基財・指定・土地	767,491	(767,491)	(0)	(0)
基財・建物	71,303,290	(0)	(71,303,290)	(0)
基財・減価償却引当預金	55,000,000	(0)	(55,000,000)	(0)
基財・定期預金	3,462,002	(0)	(3,462,002)	(0)
基材・普通預金	50,000,000	(0)	(50,000,000)	(0)
小 計	180,532,783	(767,491)	(179,765,292)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	2,360,050	(0)	(50)	(2,360,000)
大規模修繕引当資産	35,505,248	(0)	(35,505,248)	(0)
小 計	37,865,298	(0)	(35,505,298)	(2,360,000)
合 計	218,398,081	(767,491)	(215,270,590)	(2,360,000)

5. 担保に供している資産

担保に供している資産はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基財・建物	137,598,000	66,294,710	71,303,290
電気設備	23,587,000	23,586,999	1
給排水設備	10,503,000	10,502,999	1
空調設備	8,785,000	8,784,998	2
厨房設備	1,700,000	1,699,999	1
什器備品	1,058,400	437,429	620,971
合 計	183,231,400	111,307,134	71,924,266

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
(貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収金	341,000		341,000
奨学貸付金	1,540,000	770,000	770,000
合 計	1,881,000	770,000	1,111,000

奨学貸付金：(期首)1,640,000－(当期返済額)100,000＝1,540,000

8. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務

保証債務は、行っておりません。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券を有しておりません。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替は、ありません。

11. 関連当事者との取引内容

関連当事者との取引はありません。

12. 重要な後発事象

重要な後発事象はありません。

13. その他